



理念 患者さま一人ひとりを大切にする医療を目指します。



医師の働き方改革と救急医療体制

院長 重田 みどり

政府は、2019年より働き方改革を進めていますが、医療業界は過重労働が常態化していたため、5年の猶予期間をへて2024年4月から施行されます。勤務医も時間外労働の上限規制が原則960時間となります。

他業種と比べて労働時間が長くなる理由として、勤務体系が当直や宿直、呼出当番など特殊であることが挙げられます。長い労働時間や睡眠不足は、作業能力を低下させ、医療安全が脅かされます。ただし、労働時間が減少しても医療の質が保たれるように、タスクシフトやチーム医療などを進めています。しかし、最も懸念されるのは夜間、休日の救急医療体制です。

コロナ前から、高齢化に伴う医療需要の増大による一般救急の慢性的な病床逼迫がありました。介護を必要とする高齢者が急性期病棟に入院した場合、その後の退院調整が難航すると入院期間が長びき、結果的に空きベッドが減り救急患者が受けられなくなります。慢性的な人手不足の上に今回の働き方改革が加わり、これ以上急性期病床を増やす余力はなく、病床の回転率を上げて対応するしかありません。

病床逼迫を解消するには、地域の医療機関の機能分化と連携が大切です。安心して地域で暮らせるための医療が地域全体で一体的に提供される体制を構築し、限られた資源で救急医療体制を持続可能なものにするために、地域連携の枠組みの中で、重症度に応じた紹介先、入院先、在宅医療との連携など、病院、診療所、医師会などが協力して地域医療の効率化をめざしています。

患者さんや住民の皆様、そして地域で保健・医療・福祉を担当されている関係者の皆様に、勤務医の働き方改革による医療体制の変更を医療者側から積極的に伝え、地域の医療体制についても一緒に考えていただければと思っております。今後ともご理解ご協力の程をよろしく願い申し上げます。

Index

下志津病院公認キャラクター	2
医師のご紹介	3
脊椎センターの紹介	4・5
芸術鑑賞会・ロビーコンサート	6
地域医療連携室から	7
栄養管理室だより	8
職場紹介	9



下志津病院公認キャラクター 「しもじかくん」と「しもじかさん」プロフィール

しもじかくん

誕生日	4月2日 下志津病院創立記念日
出身地	四街道市鹿渡
性格	チャレンジ精神旺盛で、楽しいことが大好き。人を元気にするのが喜び。
特技	胸の聴診器で人の心の声を聞くことができる。老若男女から好かれる。
好きなこと	音楽が大好き。下志津病院のロビーコンサートや賑やかな行事を楽しみにしている。毎日の体操をかかさない。
苦手なこと	頭の「S」のマークをむやみに触られること。

下志津病院のマークが角になっている



人々を癒し元気にするために日々奮闘している

優しさで専門知識を備えた存在としてしもじかくんを支える



人々に安心感と癒しを提供している

しもじかさん

誕生日	4月2日 下志津病院創立記念日 <small>(なんとしもじかくんと一緒に)</small>
出身地	四街道市鹿渡 (しもじかくんとは幼馴染)
性格	思いやりが深く、優しく暖かな性格。
特技	心のケアと誰とでもコミュニケーションをはかること。
好きなこと	花が大好き。下志津病院に咲いている季節ごとの花を見ることを楽しみにしている。
苦手なこと	無理なダイエット。バランスのとれたケアを大切にしているので…

◎鹿は鋭いバランス能力・リスペクトの精神を持ち合わせています。
わたしたちは鹿の「しもじかくん」「しもじかさん」のように「精神と肉体のバランス」をとり、「スタッフ全体で協働」できる職員の育成を目指しています。



キッチンカーがやってきた!

療育指導室 保育士 阿部 光子

コロナ禍で日常生活にも様々な制限がかかる中、外出に行くことができない筋ジストロフィー病棟の患者さまから「出前をとりたい」という声が聞かれたことをきっかけに、キッチンカーを呼ぶイベントを企画しました。なるべく多くの患者さまが味わうことができるように、食べやすいクレープ・かき氷・ドリンクのあるキッチンカーを選びました。

オレンジ色の明るく可愛らしい車が到着すると、病院も明るくなったようでした。

スタッフにも購入を呼びかけたことで、患者さまと一緒に事前のワクワク感を楽しみ、当日の病棟では、「私もチョコバナナクレープを食べましたよ。美味しかったですね。」など、会話はずみしました。キッチンカーのお店の方に、患者さまから直接お礼を伝えたり、質問をしたりと交流をはかることもでき、心もお腹も満たされましたと、患者さまからも好評を得ました。



医師のご紹介

麻酔科

玄 運官

2023年1月より麻酔科に赴任しました玄^{げん うんかん}運官です。よろしくお願いいたします。

『麻酔科医って何するの?』とよく聞かれます。そこで、飛行機の機内誌『パイロットの航空教室』的な小話を少々…

私の大先輩である麻酔科医は、『麻酔科医はパイロットと一緒に!』と言われます。コックピット内の様々な計器や外部の状況から瞬時に判断するパイロットは、手術状況や心拍数、血圧、血中酸素飽和度、心電図波形変化等を瞬時的に正確に判断しなければならない我々麻酔科医と似ているとのこと。さらに、麻酔が原因での事故は、飛行機の墜落する確率と同じぐらい非常に低いと言われています。パイロット達はこの優れた安全性をさらに上げるために、日々、フライト前の気象情報等の詳細な確認や気象レーダー、航空力学等の知識の更新、様々なスタッフ達との調整等に努力を惜しみません。我々麻酔科医も患者さんの安全のため、手術前検査の詳細な確認だけではなく、循環・呼吸生理学や輸血学・解剖学・代謝内分泌学・薬理学の知識の更新や外科系医師達との調整等に努力を惜しみません。

『麻酔は手術前から始まっている』との名言もございます。皆さん、安心して当院での手術をお受けください。



小児科

砂川 ひかる

2022年度より下志津病院小児科で勤務しています。これまで総合病院小児科と児童精神科で勤務し、小児科一般診療に加えて子どものこころの診療を学んできました。当院では小児科・小児神経科外来や入院児の診療を担当し、発達障害や不登校の子ども、また子どもに多い不安症や摂食障害などの診療に関わっています。子どもたちの成長発達を支援していけるように努力を続けたいと思っています。よろしくお願いいたします。



山出 晶子

2022年4月に着任し、2年目となりました。福島県いわき市出身、筑波大学卒です。静岡県立こども病院で初期研修を行い、医師4年目の2001年から千葉に移りました。2003年から20年余り勤めた千葉県こども病院アレルギー・膠原病科ではアレルギーや自己免疫疾患の診療に携わっていました。下志津病院でもチームの一員として、患者さん主体の医療が提供できるように努めたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



脊椎センターの紹介

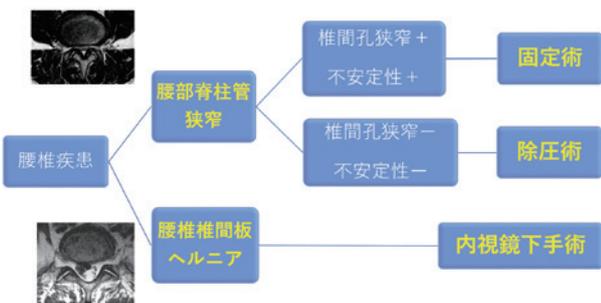
🐎 脊椎センターについて

- ・65歳以上の高齢者が約30%を占める超高齢社会であり、要介護の原因として、足・腰の運動器障害が全体の25%占め、腰痛をはじめ脊椎疾患が急増しております。脊椎疾患の診断と適切な治療を行かない早期社会復帰を目指すことが脊椎センターの目的です。
- ・脊椎疾患の多くは、ほとんどが内服などの保存治療で軽快します。しかし、日常生活が著しく障害され、手術治療のメリットがあると判断された場合、手術を選択します。
- ・高齢者にやさしい低侵襲手術を開発・工夫し、手術を行っております。手術だけでなく、骨粗鬆症に対する治療も積極的に行っております。どんなことでも気軽にご相談ください。

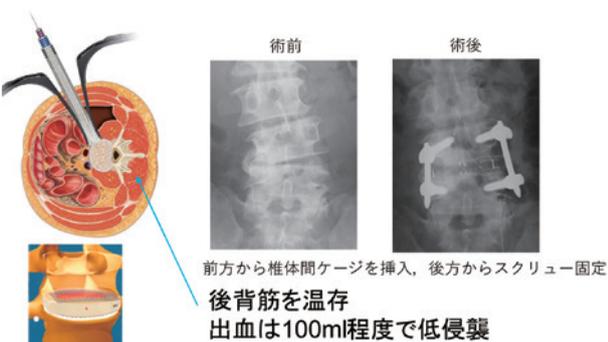
🐎 対象となる主な脊椎疾患

- ・頸髄症・胸髄症・腰部脊柱管狭窄症
- ・腰椎すべり症・腰椎分離すべり
- ・腰椎椎間板ヘルニア・胸腰椎圧迫骨折

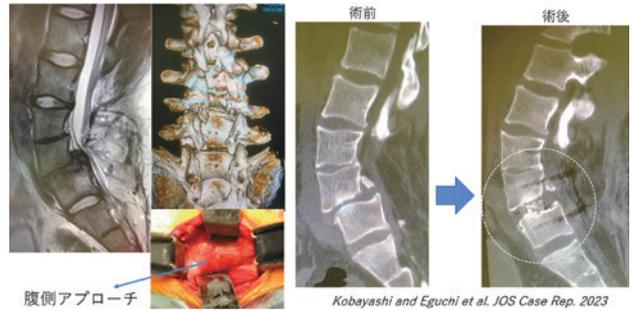
🐎 腰椎手術の適応



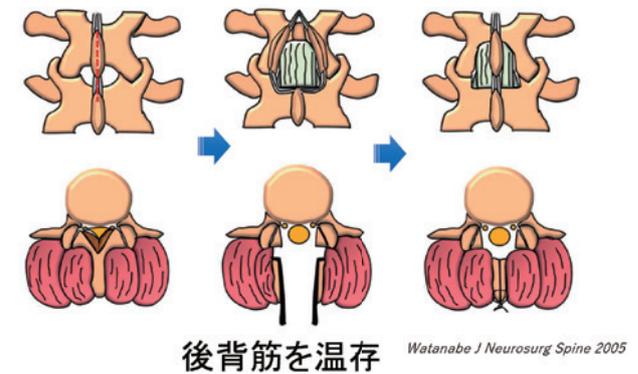
🐎 腰椎側方椎体間固定術



高度腰椎すべり症(2分脊椎除圧術後) に対する腰椎側方椎体間固定術



🐎 腰部脊柱管狭窄症に対する棘突起縦割式椎弓切除術

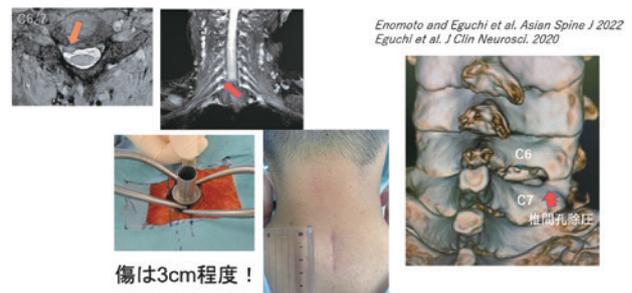


🐎 内視鏡下椎間板摘出術 (Microendoscopic lumbar discectomy: MED)

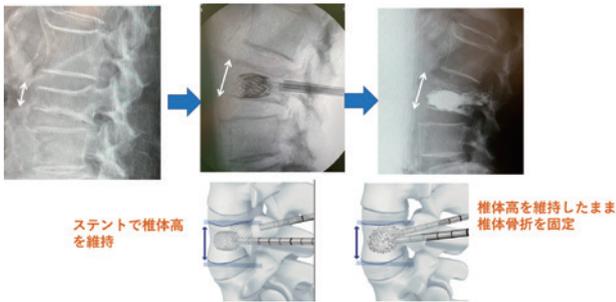


患者に優しい、低侵襲 (術後4日で退院!)

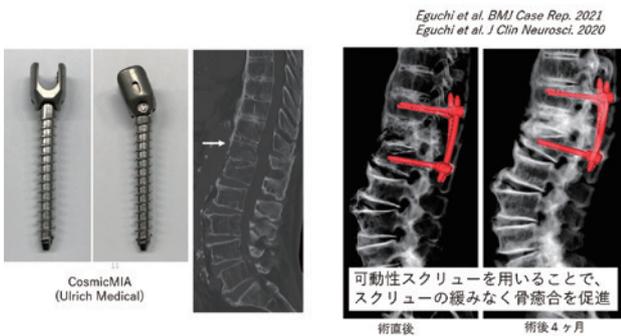
🐎 頸椎椎間板ヘルニアに対する内視鏡下手術



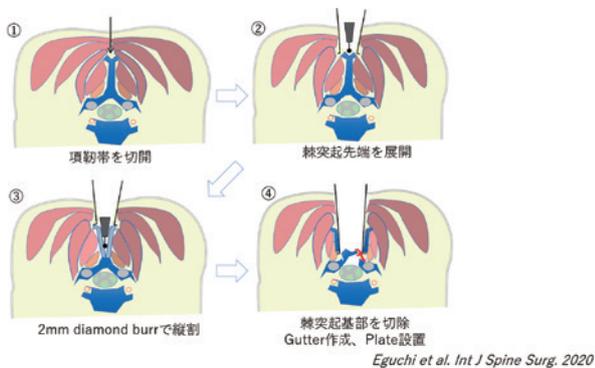
椎体圧迫骨折に対する椎体形成術 (Vertebral body stenting: VBS)



胸椎破裂骨折に対する制動術



筋肉を温存した棘突起縦割頸椎椎弓形成術



脊椎手術 件数



受診方法

整形外科外来 火曜日・木曜日・金曜日 午前

スタッフ



江口 和 (えぐち やわら)

役職

脊椎センター長
整形外科医長
認定医等
千葉大学大学院医学研究院整形外科学 / 運動器科学革新医療創成寄附講座 特任教授
日本整形外科学会・日本専門医機構認定 整形外科専門医
日本整形外科学会認定 脊椎脊髄病医
日本脊椎脊髄病学会認定 脊椎脊髄外科指導医
日本脊椎脊髄病学会・日本脊髄外科学会認定 脊椎脊髄外科専門医
日本整形外科学会認定 脊椎内視鏡下手術・技術認定医

日本整形外科学会会員
日本脊椎脊髄病学会 評議員
日本運動器疼痛学会 評議員
国際腰椎学会 Active Member
日本腰痛学会会員
日本脊椎インストゥルメンテーション学会会員
日本リハビリテーション医学会会員
日本側弯症学会会員
専門分野
脊椎外科

2023年4月から整形外科・脊椎センターの常勤として復帰しました江口和です。

私は千葉大の関連病院で研鑽をつみ2013年から下志津病院に勤務し、2019年から千葉大学整形外科で寄附講座を立ち上げ現在も特任教授を併任しております。

脊椎外科を専門としております。大学レベルの最新の医療を四街道市民にリーズナブルに提供できることをモットーに四街道市民に愛され歴史ある下志津病院に微力ながら貢献してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



鈴木 宗貴 (すずき むねたか)

職名

整形外科医長
認定医等
医学博士
日本整形外科学会 専門医
専門分野
脊椎外科



重症心身障害児者病棟 6月の行事 「芸術鑑賞会」



療育指導室 保育士 佐竹 弘美

様々な芸術活動を通し、変化と潤いのある時間の提供を目的とした行事、「芸術鑑賞会」を実施しました。今回は、2組のアーティストの方にお越しいただきました。

1組目は、シンガーソングライターのかめい ゆみ様とギタリストの古賀 友彌様！たくさんのリクエストにお応えいただきました。アンコールでは利用者の方のハンドベルと一緒に「きらきらぼし」を演奏してくださり、歓喜に沸いた時間になりました。

2組目は、ソプラノ歌手の江籠 沙織様！今までも多くの行事にご参加いただいております。今回も素敵な歌声を披露していただきました。利用者の方と一緒に歌ったり、手拍子をしたり、とても楽しい時間になりました。



ロビーコンサート



療育指導室 児童指導員 吉田 理紗

第185回ロビーコンサートを会場とリモートという形式で開催しました。

今回は、アコーディオン奏者のおりこ様にお越しいただきました。季節は梅雨ということで、雨にちなんだ「雨に唄えば」やリクエストさせていただいた「マリーゴールド」、「世界に一つだけの花」、アンコールでは「オー・シャンゼリゼ」など、様々な曲を演奏してくださいました。おりこ様が奏でるアコーディオンは、まるで私たちがフランスのパリにいるかのような素敵な音色でした。

新型コロナウイルス感染症は第5類に移行されましたが、院内では



まだまだ感染症対策のため活動制限をせざるを得ない状況です。そのような中でのロビーコンサートは、多くの方にとって、良い気分転換になり、素敵な時間を過ごしていただけたように思います。

今回の開催にあたり、ご協力いただきました、おりこ様、関係者の皆様に感謝申し上げます。



地域医療連携室から (クリニックご紹介)

秋草産婦人科 藤原小児科医院

〒284-0001 四街道市大日288-10



藤原小児科医院

小児科医 藤原 由香里

2003年に秋草産婦人科（1975年開設）の2階の病室を小児科の診察室として改築し、秋草産婦人科藤原小児科医院として小児科の診療を始めました。現在、父である秋草院長のもと、看護師5名、助手4名、事務4名、清掃1名、臨床心理士2名のスタッフ達と、地域の皆様に支えていただきながら診療に従事しています。

外来診療では、咳や鼻水、発熱のお子さまを診察する機会が多いのが現状です。インフルエンザのような流行り病が出てくると忙殺され、私自身、生きているだけで精一杯と言う感覚になったりすることもあります（笑）。まして、発達や心に原因のありそうな症状を訴える患者様が受診されても対応できない状況がたびたびあり、心の相談に関しては一般開業医にはハードルが高いと感じていたのでした。そんな折、スタッフからの後押しもあり、2018年に『子育てなんでも相談』と言う診療枠を開始することになりました。2019年には臨床心理士2名を加えて相談の対象の幅を広げ、2023年からは発達検査も行うようになりました。

小児科学とは、新生児から中学生の15歳までの学問ですが、実際の現場では15歳で繋がりが切れるわけではありません。また、家族が増えたり、ご両親も風邪などで一緒に診察されたりしますので、ご家族まるごとのお付き合いとなります。このように、家族が育っていく様子、大きくなっていく様子を見守れるのは小児科医の幸せな特権であり、また、見守り続ける責任があるなと折に触れ感じるのです。

子どもたちの未来は、街の未来です。生きていて楽しいと感じられる未来創造に少しでも尽力できればと願っております。これからもスタッフ一同、どうぞよろしくお願いいたします。



第20回 地域連携の会を開催しました!

7月20日 医療介護従事者の皆様と、医療と介護のより良い連携のために何が出来るかについて話し合いました。お互い持っている知識内容が違う専門職種が連携する医療介護場面での様々な工夫など、多くの意見がでて盛り上がりました。



栄養管理室だより

『健康の保持・増進のために定期的な体重測定を』 栄養管理室長 白戸 ゆり

夏が終わり、秋の訪れを感じる季節となりました。今年の夏は猛暑日が続き、特に暑さの厳しい夏でした。栄養相談の中でも、「この夏の間食欲が落ちた」「猛暑で外に出られず、運動ができなかった」など様々な話をお聞きしました。結果として、体重が増えた、または減ったという方も沢山いるのではないのでしょうか。体重は主要な生活習慣病や健康状態と大きく関わってきます。こまめに体重を計り、変化に早めに気づくことが大切です。

ご自身の適正体重をご存じですか？体格を評価する指標にBMI（体格指数）というものがあります。BMIは身長と体重から算出し、その値からやせ・適正・肥満と評価します。年齢に応じて目標とする範囲が分かれています。ご自身の身長と体重から算出されるBMIはどののでしょうか？適正の範囲に入っているかを確認してみましょう。

肥満の方は適度な運動と適量の食事で、BMIを適正範囲に近づけましょう。またやせぎみな方は1日3食、バランス良く食事を摂り、BMIを適正範囲とすることを目指しましょう。

体重を計ることは自身の体を知り、健康を維持する第一歩となります。健康の保持・増進のため、まずは定期的な体重測定を習慣としていきましょう。

出典：厚生労働省 「食生活指針」

＜あなたのBMIは？＞ 身長と体重からBMI（体格指数）を求めることができます。

BMIの求め方

体重

kg

÷

身長

m (メートル)

÷

身長

m (メートル)

=あなたのBMI

(例) 身長 160cm で体重 57kg の場合

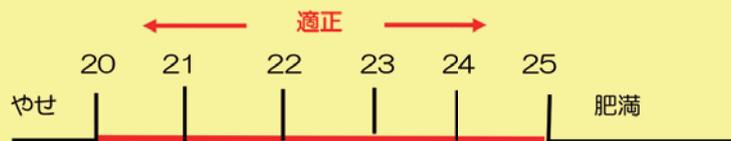
$57\text{kg} \div 1.6\text{m} \div 1.6\text{m} = 22.3$

＜目標とするBMIの範囲＞

*18～49 歳まで



*50～64 歳まで



*65 歳以上



職場紹介

理学療法室の紹介

理学療法士長 小林 さおり

理学療法部門は理学療法士長、副理学療法士長、運動療法主任、理学療法士7名の構成で業務にあたっています。

理学療法部門は神経・筋疾患、重症心身障害児者の患者さまの割合が多いですが、整形外科、脳神経外科等の患者さまのリハビリテーションもおこなっています。理学療法士養成校の臨床実習も複数校引き受け、スタッフは熱心に指導しています。

スタッフの経験年数の幅は広く、それぞれの経験を活かしつつ互いに助け合いながら臨床業務にあたっています。助け合うことで各自の知識や経験の幅が広がり、今後の業務に良い影響があるものと期待しています。

療育指導室の紹介

療育指導室長 稲澤 淳一

療育指導室は、児童指導員と保育士で構成される福祉職です。長期にわたる療養を必要とされる方を、生活と福祉の視点から支援しています。

重症心身障害病棟、筋ジストロフィー病棟、小児慢性病棟での生活支援や相談支援、通園ルーム「ひまわり」での遊びや生活の支援、相談支援事業所「かけはし」での計画相談支援、短期入所等のレスパイトなど、下志津病院における障害福祉サービスの全般を担っています。

当院は医療の場でありながら「生活の場」としての施設機能を持っています。重い障害を抱えていても、医療的ケアが必要な方でも、安心して潤いのある生活を送るために、日々の療育活動や季節の行事に力を入れています。病院ならではの強みを生かして、感染対策にも留意しながら多職種で連携して企画・運営しています。

QOL向上を目指して、関わる全ての人の「ちょっとした幸せ」を大切に、一人ひとりに寄り添った支援ができるように努めてまいります。



受付時間
8:30 ~ 11:00

外来診療担当表

独立行政法人 国立病院機構 下志津病院
令和5年10月2日～

区分	月	火	水	木	金
内科 一般内科(月~木) リウマチ科(毎日) 消化器内科(月・水) ○一般内科 初診担当 ●リウマチ科 初診担当	●杉本(初診可) 古川 ○富澤 伊藤 宮林	杉山 篠崎 ●○古川(初診可) 末石 横山(AM)	古川 富澤 ●○黒田(初診可) 眞山	杉山 杉本 ○杉浦 ●伊藤(初診可) 乗本(PM)	●杉山(初診可) 杉本 ●○田宮(初診可) 西村
アレルギー科(成人) (喘息)					岩本(AM)
呼吸器科			佐野 (第1・3・5 13:00~15:00)		
睡眠時無呼吸外来※			梅岡(PM) (第2・4のみ)		
禁煙外来※			鈴木(修)(15:00~16:00)		
脳神経外科	丹野	石毛/丹野	深谷	丹野	深谷
神経内科		本吉/三方	本吉	田中	本吉/三方
小児神経科※	大村		石原	大村	
小児科 一般小児科(毎日) 喘息・アレルギー (毎日・予約制)※ 代謝(水のみ) 腎臓(水曜午後・木・金) 肥満(木・金) 血管腫(火・予約制)※	甲斐 渡邊 中村(健) 鈴木(修) (AM) 交代制(女子医大)	重田 山出 仲村 佐藤(-)	山本 山出 ○吉富(神経) 鈴木(修) 鈴木(由)	○砂川(神経) 渡邊 中村(文)☆ 佐藤(-) 交代制 (女子医大)	○関谷(神経) ○石原(神経) 中村(文) 鈴木(修) 須藤
外科	白井		白井	長谷川 (予約制)	白井 (予約制)
整形外科	篠原 玉井	鈴木(徳) 玉井 江口	交代制 (9:30から診察開始)	鈴木(宗) 玉井 鈴木(徳)	鈴木(宗) 篠原 江口
リハビリ テーション科	三方(指定する日)				

以下の診療をご希望の方は地域医療連携室へお問い合わせ下さい。(完全予約制 TEL 043-422-3025(直通))

- ※ 小児神経科の初診の方
- ※ 小児科の食物アレルギー・気管支喘息・アトピー性皮膚炎・血管腫の初診の方
- ※ 小児科の低身長・甲状腺の病気・思春期早発症(早期に身体が成熟する病気)・糖尿病の初診の方
- ※ 小児科の肥満の初診の方
- ※ 睡眠時無呼吸外来、禁煙外来
- ☆ 小児科 中村(文) 医師に外来受診希望の方は、電話でお問い合わせください。

検査担当医師表

区分	月	火	水	木	金
内視鏡 (予約制)	胃 大腸	富澤	長谷川		篠崎
	長谷川		長谷川・白井(芳)		長谷川・白井(芳)
超音波 (予約制)	腹部	富澤(AM)	篠崎(AM)	富澤(AM)	
	関節	山形・乗本(PM)			山形・眞山(PM)
	心臓(成人)	堅田(AM)	筋ジヌ木村(第3)		
	心臓(小児)		國松(PM)(第4のみ)	濱田(PM)(第2のみ)	

四街道市 乳児健診 健診は第4木曜日14:00から行います。
予防接種・乳児健診予約のお問い合わせは1番窓口と電話にて受付しています。(予約受付 平日13:00~16:00 043-422-3513(直通))

- ・ 精神科・皮膚科・歯科・眼科・耳鼻科は、主として入院患者を診察しています。



ホームページは
こちらへ

第28号
令和5年10月発行

発行責任者 重田みどり
編集委員長 丹野 裕和